



「ほっとけない」

※手話通訳あり

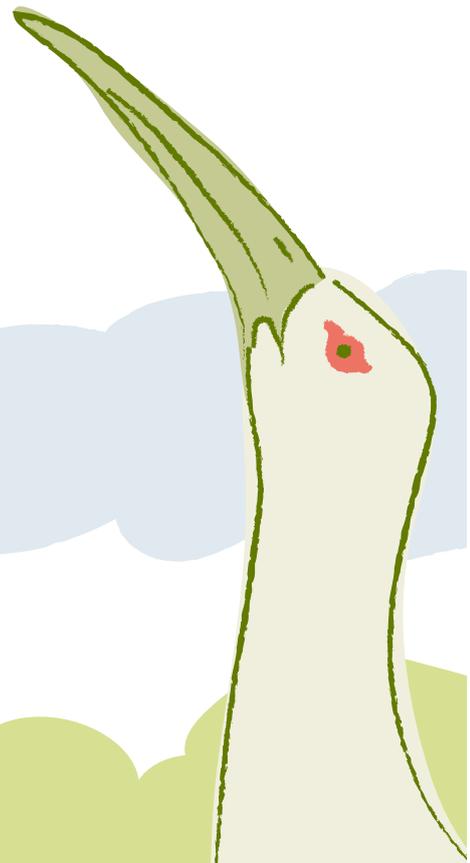
聴講無料
要申込

定員 200名 (申込順)

2017年 6月 16日 (金)
18:30 ~ 20:00
受付開始 18:00

ハートピア京都
3階大会議室

からの環境再生



そこにいる生き物、自然、環境のことを「ほっとけない」。
ついつい聞き漏らしてしまいがちですが、ふりかえてみると、環境再生に取り組む地域を歩く私の耳に、幾度となく入ってきた言葉です。ではなぜ「ほっとけない」のでしょうか。

「ほっとけない」とは、人間以外も含む他者に出会ってしまったとき、その困難を自らのものとして感じ取る能力を表す言葉ではないでしょうか。そこには、この指とまれの積極的な主体性というよりも、受動的な主体性が現れています。人びとが環境にかかわろうとする心情を表す言葉といっているかもしれません。

私自身が深くかかわってきた絶滅危惧種コウノトリの野生復帰の取り組みを中心に、「ほっとけない」という言葉を手がかりにしながら、みなさんと共に、人びとにとっての環境再生を考えていこうと思います。さらに、当事者性のある研究についても考えてみます。



講師

きくち なおき
菊地 直樹

地球研・准教授

聞き手

みむら ゆたか
三村 豊

地球研・センター研究推進員

お申込み

聴講希望の方は、開催日、お名前、連絡先を記入のうえ、
メール・電話・FAXにて右記までお申込みください。

総合地球環境学研究所 広報室

TEL. 075-707-2128

FAX. 075-707-2106

E-mail. shimin-seminar@chikyu.ac.jp



【主催】
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
Research Institute for Humanity and Nature
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4
http://www.chikyu.ac.jp

【後援】
京都府

京都府立総合社会福祉会館
会場 ハートピア京都

〒604-0874
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 番地

市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5 番出口すぐ
ご来場の際は市バス・地下鉄等公共交通機関をご利用
ください。

